

学校だより太田

平成 25 年 1 月号 和歌山市立太田小学校

新年明けましておめでとうございます。旧年中保護者の皆様や地域の皆様には、太田小学校のために温かいご支援、ご理解をいただきありがとうございました。

平成 25 年と年も改まり、気持ちも新たに職員一同がんばりますので、よろしくお願いたします。

ステキな太田っ子を育てる

ダメなところを責めるよりよいところを増やしていこう。

子どもに大切なのは、自信と、自分を大切にできる力です。それは植物の根のようなもので、深く広く張るほど大きな実をもたらします。

そして、その水や栄養となるのが、子どもの良いところを見出し、ほめることです。叱るべきときは叱り、ほめるべき時はきちんとほめる。また、親の思いどおりの方向ややり方で子どもが行動しなかったとしても、その子なりの工夫や考え方を見守り、求めることも大切です。発達に応じて子どもに任せられる部分を次第に増やしていくことで、子ども自らの成長を実感し、自信を持つことが出来ます。

子ども達の自尊感情を養うことが、自分を大切に思う心とともに他の人への思いやりの心も育っていきます。

「自立」、そして「生きる力」を育てるために。

今、子どもたちはお金を出せばなんでも買える豊かな生活の上で暮らしています。豊かであれば心も広くなり人とのつながりができてよさそうなのに、キレイやすくなったり或いは自分の中にこもったりとする子どもや大人が増えてきています。コミュニケーション力がうまく育っていないことが考えられます。

本校では、国語科を要として「伝え合う活動」を重視した授業に取り組んでいます。しっかり考え、書き、自分の考えと友だちの考えとを比べながら深め高め合う力の育成をめざしています。

ゲームを好きなだけする、いやなことはしないなど自分中心の生活では、人とのコミュニケーション力は育ちません。あと 10 年もすれば自立した大人になって社会に出て行くことが求められます。社会のルールに従い周りの人の気持ちを考えて行動しなければならぬ時がきます。自分の力で困難を乗り越え、人生を拓いていく力を子どもたちにどうつけていくかを私たち大人は考えなければなりませんね。